



東京五輪文化プログラム をつくりだすために

全国劇場・音楽堂等連携フォーラムは、2012年に「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」（通称「劇場法」）が施行されたことを受けて、2013年より実施しているものです。芸術団体と、劇場・音楽堂等が「実演芸術・地域文化をより豊かなものとする」ことを共通目的として、連携を深めていくことをねらい、全国における協働事業の事例と課題の共有、そしてそれらの実施に不可欠な専門的人材の育成について、理解と議論を深めてきました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック（東京五輪）を契機として、これまで以上に多彩な文化事業を全国で展開していくこと、それに芸術団体と劇場・音楽堂等が協働して取り組んでいくことに、期待が高まっています。こうした中、劇場・音楽堂等が地域の文化拠点であり、実演芸術の創造と発信の場であることをあらためて考えるべく、「劇場法」施行日である6月27日に、第6回フォーラムを開催します。

第1部では、2020年以降も見据えた文化プログラムについて芸術団体から提案し、その実施について意見交換を行います。第2部では、文化プログラム等をはじめとする事業実施に不可欠な専門的人材の育成と人材交流について、昨年度より開始した「国内専門家フェローシップ制度」の報告を交えて議論します。

【日 程】 2016年6月27日（月）

【会 場】 東京芸術劇場 リハーサルルーム L

住所：東京都豊島区西池袋 1-8-1（各線「池袋」駅西口より徒歩2分、駅地下通路 2b 出口直結）

【参加費】 無 料 ※情報交換会は4,000円の参加費を頂戴します。

“劇場・音楽堂の日” 記念 パイプオルガンコンサート

劇場・音楽堂が地域の文化拠点として存在意義を示し、今後のさらなる文化振興を社会にアピールするために、「劇場法」が制定された6月27日を“劇場・音楽堂の日”として提唱します。今回は東京芸術劇場の協力のもと、パイプオルガンの無料コンサートを開催！ルネサンス、バロック、モダンのパイプオルガンの響きを、フォーラムと併せてぜひお楽しみください。

【開場】 11:15 【開演】 12:15（終演 13:00 予定） 【料金】 無料・全席自由

【会場】 東京芸術劇場コンサートホール

【演奏】 新山恵理、平井靖子、川越聡子（東京芸術劇場副オルガニスト）

13:30-13:35 ◎開会挨拶：内丸幸喜（文化庁文化部長）

13:35-15:45 ◎第1部「東京五輪文化プログラムに向けて～芸術団体からの提案」

文化プログラムの実施に向けて芸術団体から企画提案するとともに、参加する劇場・音楽堂等及び他ジャンル芸術団体関係者を交えた意見交換を行います。

企画提案：中島一子（日本三曲協会）、後藤圭（アシテジ国際児童青少年舞台芸術協会日本センター）

吉井實行（日本オーケストラ連盟）

進行：楯屋一之（まつもと市民芸術館）

16:00-18:15 ◎第2部「劇場と芸術団体との連携に向けて～国内専門家フェローシップ報告」

前半は、昨年度より開始した文化庁「国内専門家フェローシップ制度」対象者による研修報告。

後半は、劇団制作、劇場制作、技術者それぞれの立場から、人材育成の課題と効果的な育成方法を議論します。

「国内専門家フェローシップ制度」対象者からの報告

千田優太（アーツグラウンド東北 代表理事）－ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク

千葉乃梨子（華のん企画 制作）－北九州芸術劇場

濱田耕太郎（水戸芸術館 舞台技術係）－兵庫県立芸術文化センター

討論：実演芸術分野の人材育成について

森 正敏（青年座）、中島 豊（新国立劇場）、堀内真人（KAAT）

進行：石田麻子（昭和音大オペラ研究所教授）

18:30-20:00 情報交換会【会場：2F アルテアトロ】 ※参加費 4,000 円

全国劇場・音楽堂等連携フォーラム宣言

劇場、音楽堂等と芸術団体の力を生かし 実演芸術、地域文化をより豊かなものに

2012年6月、劇場、音楽堂等の活性化に関する法律が制定され、2013年3月文部科学大臣により策定された指針が示され、今日における劇場、音楽堂等の目指すべき姿が現れてきました。実演芸術の力を生かし、すべての国民が心豊かな生活を実現できる場、地域コミュニティの創造と再生を通じ地域の発展を支える「新しい広場」として、国際社会の発展に寄与する「世界の窓」としての役割が期待されています。

第2回全国劇場・音楽堂等連携フォーラムに集った、劇場、音楽堂等と実演芸術関係者は、人々が文化芸術を創造し、鑑賞し、体験することができる豊かな環境をつくり出すことを共通目的に、劇場、音楽堂等と芸術団体が連携を深め、相互に学び、経験を共有し、実演芸術の質の向上と全国での機会の創出のために不断の努力を積み重ねていくことが重要であるとの認識で一致しました。そのためには、制作、技術、実演、経営等の専門家の育成・確保を図り、その活動の場を広げ、活動の質を高める必要があることも確認しました。

私たちは、これらのことを成し遂げていくために、継続的に努力し、積極的な政策提言を行わなければならないと考えています。そして、国、地方公共団体に対して、文化芸術の振興に果たす劇場、音楽堂等と実演芸術団体の役割を認識し、これらを活かすために、効果的な政策を形成し予算の拡充を図るよう働きかけていきます。

私たちは、今後、「全国劇場・音楽堂等連携フォーラム」を継続的に開催し、「実演芸術、地域文化をより豊かなものに」するために連携して活動に尽力することを宣言します。

2014年1月20日

第2回全国劇場・音楽堂等連携フォーラム

劇場・音楽堂、実演芸術団体 参加者一同

申込方法 | 第6回全国劇場・音楽堂等連携フォーラム

◎メール entry@geidankyo.or.jp ...下記申込欄と同様の必要事項を明記してお送りください。

◎FAX 03-5909-3061 ...下記申込欄にもれなくご記入の上お送りください。

- ◆会場の都合上、申込者多数など、ご希望に添えない場合のみご連絡いたします。
- ◆申込締切日後の参加申込や変更については担当までご確認ください。 ◆当日は取材、記録撮影などを行います。
- ◆申込み頂いた方の、氏名、所属、担当職務・役職を記載した参加者リストを当日配布予定ですのでご了承ください。
- ◆頂いた個人情報は、今後の同種の芸団協関連事業のご案内等に使用する場合があります。

FAX申込フォーム

申込締切

6月24日(金)

ご所属(団体名・館名)		TEL
		FAX
お名前(ふりがな)	ご担当職務・役職	<input type="checkbox"/> 情報交換会 ※参加希望の方は✓をつけてください ※参加費 4,000円は当日集金します
様		
E-mail		
お名前(ふりがな)	ご担当職務・役職	<input type="checkbox"/> 情報交換会 ※参加希望の方は✓をつけてください ※参加費 4,000円は当日集金します
様		
E-mail		
お名前(ふりがな)	ご担当職務・役職	<input type="checkbox"/> 情報交換会 ※参加希望の方は✓をつけてください ※参加費 4,000円は当日集金します
様		
E-mail		

お問い合わせ

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協] 実演芸術振興部



〒160-8374 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2F

TEL : 03-5909-3060 FAX : 03-5909-3061 Eメール : renkei@geidankyo.or.jp

文化庁「実演芸術連携交流事業」とは

国内外のプロデューサー、アートマネジメント人材、舞台スタッフ、実演家等の実演芸術に携わる専門家同士の人的交流の促進を通じて、芸術文化を支えるグローバル人材の育成と国外への発信力の強化を図り、わが国の実演芸術の一層の振興に資することを目的とし、平成27年度より開始した事業です。「国内専門家フェロウシップ制度」「全国劇場・音楽堂等連携フォーラム」「実演芸術国際シンポジウム」の3つの取組を通して、実演芸術に携わる専門人材の育成と、専門家同士の横断的なネットワーク構築を目指します。 <http://www.geidankyo.or.jp/renkeikoryu/>



主催：文化庁（文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『実演芸術連携交流事業』」）

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 [芸団協]

協力(予定)：公益社団法人全国公立文化施設協会 / 東京都公立文化施設協議会 / 劇場、音楽堂等連絡協議会 / 公立劇場舞台技術者連絡会

制作協力：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）